

WebUI設定画面

取扱説明書

本体のIPアドレスの設定やチャンネルアサインの設定には、WebUI設定画面を利用します。設定用PCのIPを設定後、Webブラウザを起動し、URL欄に本体のIPアドレス（初期値は本体の取扱説明書を参照または本体シリアルラベルに記載）を入力してください。設定用パソコンのIP設定の方法は、リンク先（QRコードを参照）をご確認ください。

IP設定方法



画面構成

メニュータブ

表示エリア

変更した設定を保存する

本体を再起動する

Save

Reboot

1 Status

2 DIP

3 Network

4 Assign State

No	Enable	Assign	Ch	Min	Max	FullCut	Link
1	☒	1012 OP 1	1	0	100	☐	
2	☒	1012 OP 1	2	0	100	☐	
3	☒	1012 OP 1	3	0	100	☐	
4	☒	1012 OP 1	4	0	100	☐	
5	☒	1012 OP 1	5	0	100	☐	
6	☒	1012 OP 1	6	0	100	☐	
7	☒	1012 OP 1	7	0	100	☐	
8	☒	1012 OP 1	8	0	100	☐	

Save,Rebootについて

※設定は表示中のメニュータブごとに個別に保存されます。

他のメニュータブに移動する前に、必ずSave→Rebootを行ってください。

機能説明

◆Status

型番、ファームウェアバージョン、選択中のDevice、Preset Mode、現在のPreset Noなど、機器の基本情報を表示します。

① Info

起動時の状態を表示します。

② DIP

起動時のDIPスイッチの状態を表示します。DIPスイッチの変更は、本体を再起動するまで反映されません。

③ Network

現在のネットワークの設定を表示します。

④ Assign State

現在のPresetアサイン設定を表示します。

◆Network

ネットワークの設定を行います。

- ① 本体のIPアドレスを設定します。
- ② 接続するデバイスのIPアドレスを設定します。
- ③ 本体のMACアドレスを変更できます。

◆User Preset

DIPスイッチ6番をONにすると「フリーアサイン」として動作し、本画面(User Preset)で設定した内容が各操作子に適用されます。

No	Enable	Assign	Ch	Min	Max	FullCut	Link
VR 1	☒	IN	1	-120	10	☒	☐
VR 2	☒	IN	2	-120	10	☒	☐
VR 3	☒	IN	3	-120	10	☒	☐
VR 4	☒	IN	4	-120	10	☒	☐
VR 5	☒	IN	5	-120	10	☒	☐
VR 6	☒	IN	6	-120	10	☒	☐
VR 7	☒	INST	1	-120	10	☒	☐
VR 8	☒	INST	2	-120	10	☒	☐

- ① User Preset
DIPスイッチ1～3番の組み合わせに対応するプリセットNoを選択し、各プリセットの内容を編集します。
- ② No
操作子のナンバーを示します。
- ③ Enable
チェックを入れると、該当操作子が有効になります。チェックを外すと、該当操作子はコントロール対象外となります。
- ④ Assign
コントロール対象とするデバイスのパラメーター(INPUT/OUTPUT等)を選択します。
- ⑤ Ch
Assignで選択したパラメーターにおける、デバイス側のチャンネル番号を入力します。

※1台のデバイスに対して本体を2台以上接続して使用する場合は、各本体でコントロールするチャンネルが重複しないよう、異なるプリセットNo.を選択してください。

⑥/⑦ Min/Max

操作子でコントロールする際の可動範囲(最小値・最大値)を設定します。
詳しくは、各DSP取扱説明書をご参照ください。

⑧ FullCut

チェックを入れると、操作子を最小位置まで動かした際に、音量を完全にミュート(-∞)する設定になります。

⑨ Link

チェックを入れると、1本の操作子で2か所のAssign先を同時にコントロールできるようになります。該当する操作子の下に「(操作子名)-Link」という行が追加され、2つ目のAssign先を設定できます。なお、同一Device内では、各操作子に同一AssignかつChが重複する組み合わせを設定することはできません。

※Multi Device Controlが有効な場合、Linkを使うことで、Device1・Device2それぞれの同一Chを1本の操作子で同時にコントロールすることができます。詳細は5ページの「Config」の項目をご参照ください。

Channels							
No	Enable	Assign	Ch	Min	Max	FullCut	Link
VR 1	☒	IN	1	-120	10	☒	☒
VR 1-Link	☒	IN		-120	10	☒	
VR 2	☒	IN	2	-120	10	☒	☐
VR 3	☒	IN	3	-120	10	☒	☐
VR 4	☒	IN	4	-120	10	☒	☐
VR 5	☒	IN	5	-120	10	☒	☐
VR 6	☒	IN	6	-120	10	☒	☐
VR 7	☒	INST	1	-120	10	☒	☐
VR 8	☒	INST	2	-120	10	☒	☐

Linkにチェックを入れると、行が追加

Assign+chが重複しないように設定

Channels							
No	Enable	Assign	Ch	Min	Max	FullCut	Link
VR 1	☒	IN	1	-120	10	☒	☒
VR 1-Link	☒	IN	2	-120	10	☒	
VR 2	☒	IN	3	-120	10	☒	☒
VR 2-Link	☒	IN	4	-120	10	☒	
VR 3	☒	IN	5	-120	10	☒	☐
VR 4	☒	IN	6	-120	10	☒	☐
VR 5	☒	IN	7	-120	10	☒	☐
VR 6	☒	IN	8	-120	10	☒	☐
VR 7	☒	INST	1	-120	10	☒	☐
VR 8	☒	INST	2	-120	10	☒	☐

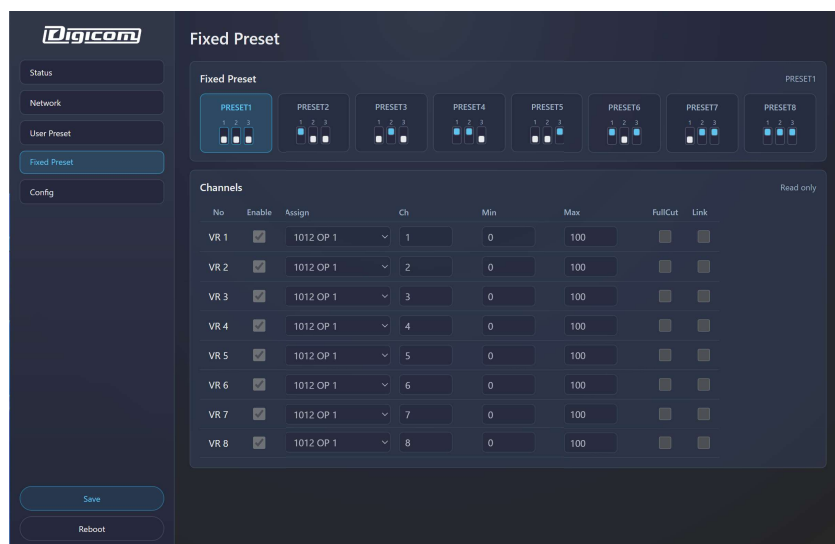
◆Fixed Preset

DIPスイッチ6番がOFFの場合、本体のDIPスイッチ1～3番の組み合わせにより、機種ごとに固定されたAssign+Chの設定内容が適用されます。

この画面では、PRESET1～8のタブを選択することで、各プリセットNo.に割り当てられている内容を確認することができます。

なお、各プリセットNo.に割り当てられているAssign+Chの内容は、接続するDSPの機種によって異なります。詳細は、各DSP対応の取扱説明書(下記QRコード参照)をご確認ください。

※1台のデバイスに対して本体を2台以上接続して使用する場合は、各本体でコントロールするチャンネルが重複しないよう、異なるプリセットNo.を選択してください。

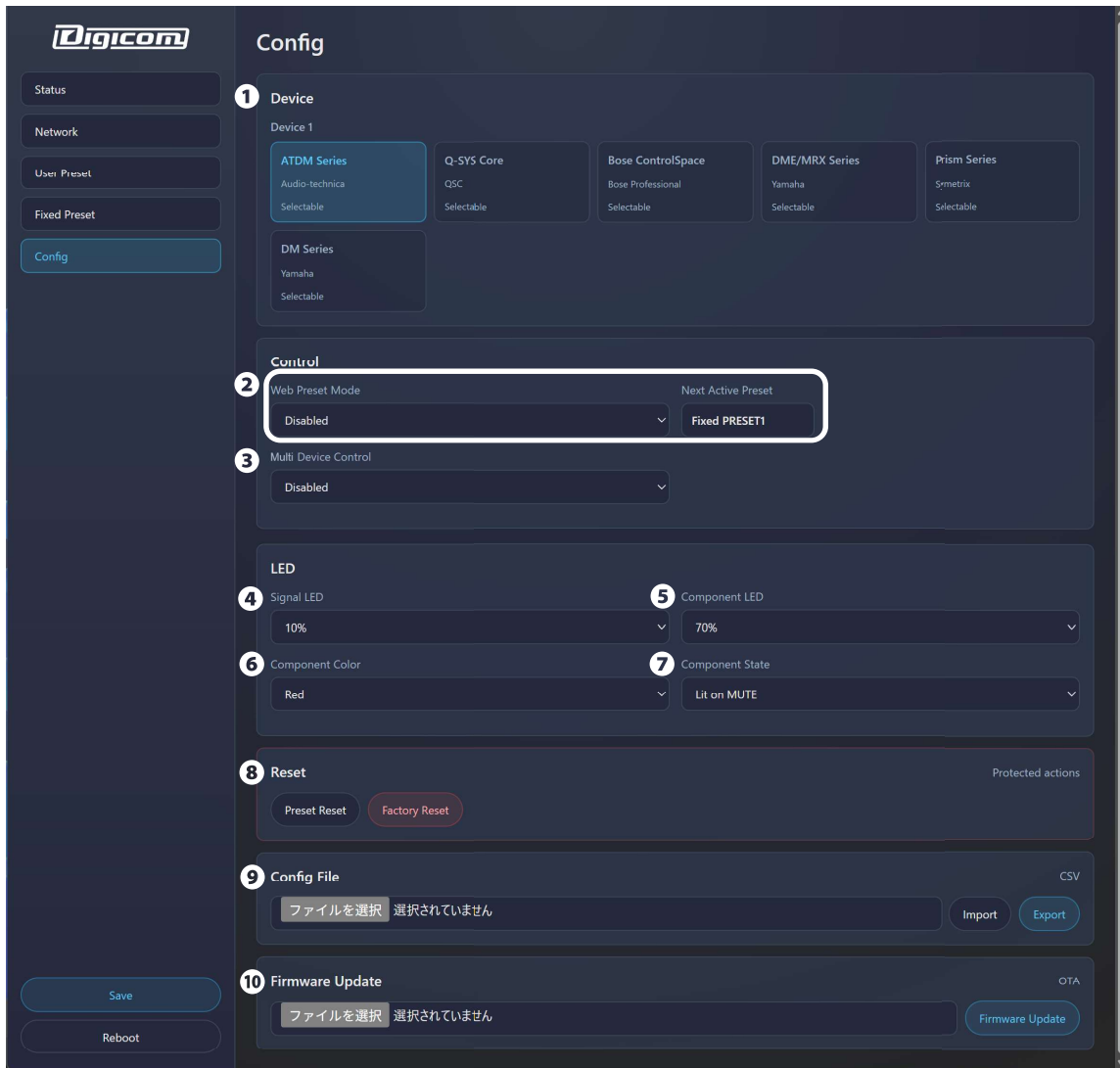


各DSP取扱説明書 QRコード



◆Config

接続するデバイスの機種選択、Web PresetモードやMulti Device Controlの有効/無効、LEDの表示設定、本体のリセットなど、機器全体の動作環境を設定します。



① Device

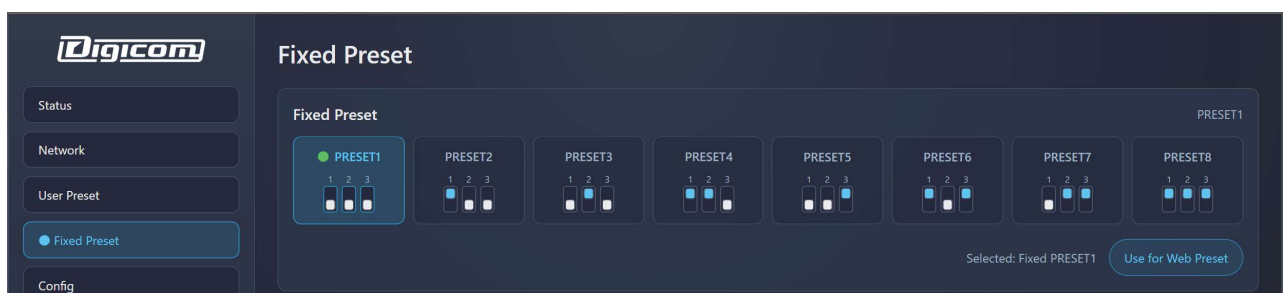
接続するデバイスの機種を選択します。

※本画面は開発中のものであり、対応機種は今後のファームウェアアップデートで追加予定です。

② Web Preset Mode

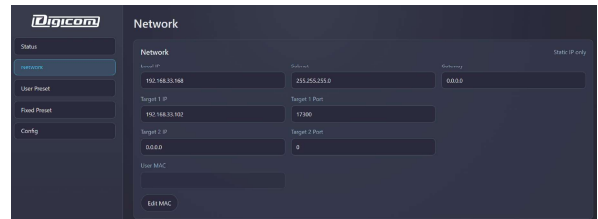
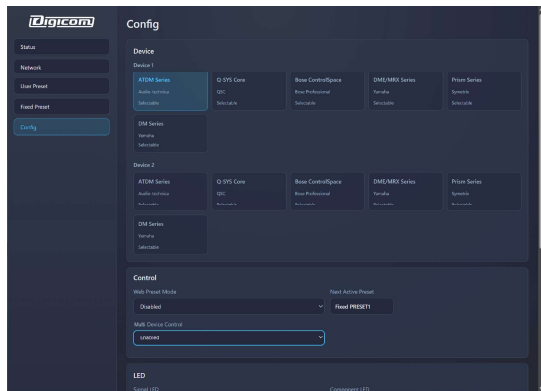
有効にすると、DIPスイッチ1～3番に関係なく、Fixed PresetまたはUser Preset画面で選択したプリセットの内容が適用されます。右側の「Next Active Preset」には、現在Web Presetとして選択されているプリセットが表示されます。

Web Preset Mode有効時には、Fixed Preset・User Preset画面の各プリセットに「Use for Web Preset」ボタンが表示されます。使用したいプリセットを選択し、「Use for Web Preset」を押すことで、そのプリセットがWeb Presetとして適用されます。選択されているプリセットには緑色の●アイコンが表示されます。



③ Multi Device Control

有効にすると、複数のデバイスをコントロール対象として追加できるようになり、Networkの項目に別のデバイス用のIPアドレス設定欄が追加されます。



また、User Preset・Fixed PresetのChannelsには「Device」列が追加され、各操作子についてDevice1・Device2のどちらをコントロール対象とするかを選択できます。

Channels									
No	Enable	Device	Assign	Ch	Min	Max	FullCut	Link	
VR 1	☒	ATDM Series 1	IN	1	-120	10	☒	☒	
VR 1-Link	☒	ATDM Series 2	IN	1	-120	10	☒	☒	
VR 2	☒	ATDM Series 1	IN	2	-120	10	☒	☒	
VR 2-Link	☒	ATDM Series 2	IN	2	-120	10	☒	☒	
VR 3	☒	ATDM Series 1	IN	3	-120	10	☒	☒	
VR 3-Link	☒	ATDM Series 2	IN	3	-120	10	☒	☒	
VR 4	☒	ATDM Series 2	IN	4	-120	10	☒	☒	
VR 5	☒	ATDM Series 1	IN	5	-120	10	☒	☒	
VR 6	☒	ATDM Series 1	IN	6	-120	10	☒	☒	
VR 7	☒	ATDM Series 1	INST	1	-120	10	☒	☒	
VR 8	☒	ATDM Series 1	INST	2	-120	10	☒	☒	

Multi Device Controlは、以下の手順で設定してください。

1. ConfigでMulti Device Controlを有効にします。
2. ConfigでDevice2のDSP機種を選択し、Save→Rebootします。
3. NetworkでDevice2用のIPアドレスを設定し、Save→Rebootします。(IPアドレスは自動取得されません)
4. User PresetまたはFixed PresetのDevice列で、各操作子ごとにDevice1・Device2を選択し、Save→Rebootします。

なお、Multi Device Control使用時のSignal LEDは、すべてのDeviceとの接続が完了している場合は設定した輝度で点灯し、いずれかのDeviceが未接続の場合は、設定した輝度の50%で点灯します。

④ Signal LED

機器との接続状態を示すLEDの輝度を設定します。

⑤ Component LED

スイッチ・エンコーダーのLEDの輝度を設定します。

⑥ Component Color

スイッチの発光色を設定します。

⑦ Component State

スイッチをMUTE時に点灯させるか、MUTE解除時に点灯させるかを設定します。

⑧ Reset

機器のリセットを行います。本体のリセットスイッチの長押し操作でも同様の動作が可能です。

- ・Preset Reset: Presetの設定内容を初期値に戻します。
- ・Factory Reset: すべてのパラメーターを初期値に戻します。

⑨ Config File

現在の設定内容を、CSVファイルとして書き出し・読み込みすることができます。

複数台への設定の展開や、設定のバックアップとして利用できます。

- ・Export: 現在本体に設定されているすべての内容を、CSVファイルとして書き出します。
- ・Import: 「ファイルを選択」からCSVファイルを選択し、Importを押すことで、そのファイルの設定内容を本体に反映します。

⑩ Firmware Update

弊社WEBサイトよりダウンロードしたファームウェアを使用して、本体のアップデートを行います。

「ファイルを選択」からファームウェアファイルを選択し、「Firmware Update」を押すと、進捗バーが表示されます。

進捗が100%になるとインストールが完了し、本体が自動的に再起動します。

再起動完了後、ブラウザでIPアドレスを再度入力(画面を更新)すると、アップデート後のファームウェアが反映された状態で表示されます。

※ファームウェアアップデートにより、設定内容が消去される場合があります。

アップデート前に、Config FileのExportで現在の設定内容を書き出ししておくことをおすすめします。

■商品に関する注意事項

持ち運びする際、移動時に強い衝撃を与えないで下さい。
水のかかる場所や直射日光が当たる場所での長時間の使用は避けて下さい。
海浜部、温泉地帯など金属のさびやすい場所では本体や取付金具の耐久性が低下する場合がありますのでご注意ください。
ラックマウントして扱う場合、正しく設置しないと落下する恐れがあります。
機材を引き出した状態で上下から負荷をかけますと事故や怪我の原因となります。
D-RACK1など引き出し付きの機器を収納する際、指を挟まないように注意して下さい。
万が一異音や異常、熱をおびた場合はすぐに使用を中止し電源を切り、メーカーまでご連絡下さい。

■保証に関して

本機にはシリアル番号で製造、出荷年月日が管理されておりますので、保証書は添付されていません。
万が一、故障した場合は製造日より1年間は無償で修理いたします。

※使用方法の誤りにおける破損・故障に関しましては有償となります。また、不適切な使用や改造による故障や怪我は補償いたしかねますのでご了承下さい。

■損害に対する責任

この商品の使用、または使用不能によりお客様に生じた損害については、当社は一切その責任を負わないものとします。
また如何なる場合でも当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになった商品の代価相当額をもってその上限とします。

お問い合わせ

有限会社Digicom

〒454-0012 愛知県名古屋市中川区尾頭橋3-11-15

TEL:052-324-8385 FAX:052-324-8386

E-Mail:info@e-digicom.co.jp

<http://e-digicom.co.jp/>

初版 :2026年9月